

令和4年3月31日

東御市議会議長
長越 修一 様会 派 名 公明党
代表者氏名 高木 真由美

政務活動費収支報告書

東御市議会政務活動費の交付に関する規則第7条の規定により、下記のとおり、令和3年度政務活動費収支報告書を提出します。

記

交付金額	240,000	円
支出金額	86,350	円
差引金額	153,650	円

(支出の内訳)

科 目	決 算 額	政務活動費充当額	説 明
調 査 研 究 費			
研 修 費	75,770	75,770	地方議員勉強会講座 他
広 報 費			
広 聴 費			
要望・陳情活動費			
会 議 費			
資 料 作 成 費			
資 料 購 入 費	10,580	10,580	会議録代
人 件 費			
事 務 所 費			
計	86,350	86,350	

(実施事業)

事 業 名	事 業 内 容
研修参加 資料購入	全国地方議会議員勉強会講座、地方議員研究会動画セミナー参加 定例会等会議録購入

政務活動記録簿

会派名	公明党
事業名	議員研修
実施日	令和3年7月26日、令和4年2月10日
参加議員	高木真由美、西山福恵

- 1 東御市における課題と研修・調査の目的
議会活動における議員力向上のための研修

2 経費

使途項目	経費の内容と内訳		金額 (円)
(該当項目に○)	講座参加費	市議会議員勉強会講座 2名受講	30,000
	動画セミナー費	3講座 1名受講	45,000
調査研究費	動画セミナー費	振込手数料	770
研修費			
広報費			
広聴費			
要請・陳情活動費			
会議費			
資料作成費			
資料購入費			
人件費			
事務所費			
合計			75,770

※ 裏面に本事業に要した領収書その他支出を証する書類を添付のこと

実施日時	令和3年7月26日
実施場所	東御市役所
研修会の名称	オンライン研修-LGBTQ当事者の現状
報告内容	<p>(1) 研修会概要</p> <p>LGBTQ当事者の現状-当事者の“生きずらさ”とは?と題して、トランスジェンダー男性として生活をし、現在はLGBTQ当事者として、研究・講演を行っている勝又栄政さんの講演をお聞きしました。</p>
	<p>(2) 研修内容について</p> <p>勝又先生は、女の子として生まれ、“美穂”という名前で育ちましたが、幼少期から女の子の華やかな服装に違和感を感じており、身体の変化にも戸惑っていたようです。やがて、周囲の価値観と自分の気持ちのズレの中で生きずらさを感じていたものの、誰にも言えず(言ってはいけないと思っていた)、小学校から高校まではボーイッシュな女の子としてスポーツ活動に熱中。やがて女の子として生きることに関心を感じ、19歳の時に大学時代の同級生にカミングアウトをし、自分の本音を受け止めてくれる人に出会ったことで、「自分にとって必要な生き方」を選択することができたようです。現在は、LGBTQに関する研究や講演活動を行う傍ら、障がい者の就労支援をしているとのことでした。</p>
	<p>(3) 所感・市政に活かせること</p> <p>今回、LGBTQの当事者の方のお話しをお聞きし、もっと大勢の方に当事者の現状や生きずらさ等について理解をしてもらう必要があると感じました。市では、人権教育等の中であらゆる差別や偏見をなくしていかなければならないと言っていますが、現状は、まだまだ厳しいものがあると感じます。これからも、人権に関する市での講演会等を実施していくとともに、あらゆる機会をとらえて、すべての人が自分らしく生きられる社会の構築をしていくことを市民一人ひとりが真剣に考えていかなければ、偏見や差別はなくならないと思う。</p>

実施日時	2022年2月10日
実施場所	U S B 研修
研修会の名称	地方議員研究会
報 告 内 容	(1) 研修会概要 財政基礎研修 「自治体財政の基礎理解のために」 講師 立命館大学 森 裕之 教授
	(2) 研修内容について <ul style="list-style-type: none">・自治体財政の根本理解・自治体財政の原則・家計に置き換えた財政
	(3) 所感・市政に活かせること <ul style="list-style-type: none">・財政を家計に置き換えた講義で予算書の見方の理解を深めることができた。・自治体財政の原則に、弱い立場の者には、強い立場の者との間の格差が埋め合わせる、(垂直的公平)が重要であり、議会が守る立場にあることを学んだ。・今後は、今まで以上に市民の声を聴く努力をしていくことが、大切であると感じた。

実施日時	2022年2月10日
視察場所及び部局等	U S B 研修
視察事項	地方議員研究会
報告内容	(1) 研修会概要 財政基礎研修 「財政基礎」(歳入) 講師 立命館大学 森 裕之 教授
	(2) 研修内容について <ul style="list-style-type: none">・ 地方税・ 地方交付税と臨時財政対策債・ 国庫支出金・ 地方債
	(3) 所感・市政に活かせること <ul style="list-style-type: none">・ 歳入において、一般財源である地方税・地方交付税、また、特定財源である国庫支出金・地方債が最も重要であり、その中でも特に「一般財源」が重要。・ 講義の中で、財政破綻した市を例に挙げていたが、しっかりと財政チェックしていかなければならない。

実施日時	2022年2月10日
実施場所	U S B 研修
研修会の名称	地方議員研究会
報 告 内 容	(1) 研修会概要 財政基礎研修 「財政基礎」(歳出) 講師 立命館大学 森 裕之 教授
	(2) 研修内容について 「歳出の原則」 ・目的別歳出と性質別歳出の説明 ・歳出をみる場合の注意点
	(3) 所感・市政に活かせること ・公共施設やインフラは主に地方債と国庫支出金で賄われているが、完成後の維持管理経費は、一般財源で負担されていることに、注意が必要。 本来であれば、議員になりまず学ぶべき事であるが、コロナ禍により、その機会を逃していたが、今回USB研修という形になりましたが、学ぶことが出来、改めて責任の重さに身の引き締まる思いである。

政務活動記録簿

会派名	公明党
事業名	東御市議会定例会等会議録購入
実施日	
参加議員	高木真由美、西山福恵

1 東御市における課題と研修・調査の目的

本会議における議案の採決に至るまでの経過や審議された内容等について、今後の議会活動や市政の調査研究に活用するとともに、会派内議員の正確な情報共有を図るため、東御市議会定例会等の会議録を購入した。

2 経費

使途項目	経費の内容と内訳		金額(円)
(該当項目に○)	市議会会議録購入代	3月定例会 会議録	3,938
	〃	6月定例会 会議録	2,102
調査研究費	〃	9月定例会 会議録	2,344
研修費	〃	第1回臨時会(10/27) 会議録	174
広報費	〃	12月定例会 会議録	2,022
広聴費			
要請・陳情活動費			
会議費			
資料作成費			
資料購入費			
人件費			
事務所費			
合計			10,580

※ 裏面に本事業に要した領収書その他支出を証する書類を添付のこと